

決定！第36回(令和元年度)

うつのみやこども賞

ひつじ こっかい 『羊の告解』

いとうみく／著 (静山社)

【あらすじ】

いつもと同じ光景、いつもと同じ朝食、いつもと同じ朝、中学3年生の涼平の父親が、逮捕された。容疑は殺人―。何かの間違いか、そうでなければ事故だったと信じた涼平だったが、父親は家族との面会をかたくなに拒む。真相も知らされないまま、突如“カガイシャカゾク”となった涼平は、父と同じ加害者なのか、それとも憐れむべき被害者なのか…。ある日突然「加害者家族」となった少年の、再生とゆるしの物語。

～選定委員の感想より～



- いつも読んでいた本とはちがう「感動」というものがあつた。加害者家族というのはすごく重いものだなと胸が苦しくなつた。
- こういう事件は毎日毎日おこつていふので、身近に感じました。こういうことが起きるとこんなにも大変だということがわかりました。
- ある日、急にお父さんがつかまつたのを想像したら、こわくなつた。
- いきなりお父さんがつかまつてしまうところにインパクトがあつて、おもしろい。

うつのみやこども賞とは？

市内5・6年生の選定委員さんたちが、月に4冊の本を読んで、年間で一番人気の高かつた本に「うつのみやこども賞」を贈つています。今年度は、21名の子ども達が選定委員として頑張つてくれました。みなさんもぜひ読んでみてください。

一年間に読んだ図書一覧

月の本	タイトル	著者／出版社	出版社
第1回	昨日のぼくのパーツ	吉野万理子	講談社
	ウパーラは眠る	小森香折	BL出版
	○ ともども食堂かみふうせん	齊藤飛鳥	国土社
第2回	がんばれ給食委員長	中松まるは	あかね書房
	一ツ蝶物語	横山充男	ポプラ社
	○ 星空の人形芝居	熊谷世子	国土社
第3回	あの日、ぼくは龍を見た	ながすみつき	PHP研究所
	○ 天地ダイアリー	ささきあり	フレーベル館
	マレスクの虹	森川成美	小峰書店
第4回	つくられた心	佐藤まどか	ポプラ社
	部長会議はじまります	吉野万里子	朝日学生新聞社
	○ ゆかいな床井くん	戸森しるこ	講談社
第5回	さよ	森川成美	くもん出版
	おばあちゃん、わたしを忘れてもいいよ	緒川さよ	朝日学生新聞社
	○ 長浜高校水族館部	令丈ヒロ子	講談社
第6回	こちらへそ神異能少年団	奈雅月ありす	ポプラ社
	おれんち、動物病院	山口理	文研出版
	○ 君型迷宮図	久米絵美里	朝日学生新聞社
第7回	天使のにもつ	いとうみく	童心社
	夕焼け色のわすれもの	たかのけんいち	講談社
	○ 月と珊瑚	上條さなえ	講談社
第8回	大決闘	いとうみく	PHP出版
	○ しずかな魔女	市川翔久子	岩崎書店
	あららのほたけ	石川えりこ	偕成社
第9回	手紙	福田隆二	講談社
	○ 友だちをやめた二人	今井福子	文研出版
	よろしくバンド広告社	間部香代	学研プラス
第10回	ぼくたちはたまごのなかこいた	石井睦美	小学館
	ぎつねの時間	夢内明子	フレーベル館
	○ 昔、おれと同じ年だった田中さんと友情	春間美幸	講談社
第11回	トクベツな日	白矢三恵	PHP出版
	中くらの幸せの味	みとみとみ	国土社
	○ 図書館からの冒険	岡田淳	偕成社
第12回	moja	吉田桃子	講談社
	失われた世界への時間旅行	堤隆	新泉社
	○ 羊の告解	いとうみく	静山社
第13回	今、空に翼広げて	山本悦子	講談社
	コロッケ堂のひみつ	西村友里	国土社
	○ となりのアブダラくん	黒川裕子	講談社